

学校教育ビジョン

平成 22 年度（2010 年度）を目標として、今後、四日市市の学校教育がめざしていくものを示しています。

四日市市の学校教育の基本方針

「新しい時代をたくましく切り拓いていく子どもの育成」

- ◎ 自分で生活・学習していこうとする力の育成（自立）
- ◎ 他とともに生活したり学んだりしていこうとする力の育成（共生）
- ◎ 自分の生き方や学び方の質をさらに高めようとする力や向上心の育成（チャレンジ）

めざす子どもの姿

生きる力

確かな学力

基礎的・基本的な学力を着実に習得し、健全な社会人として生きるための基礎・基本を身につけた子ども

各教科の基礎的・基本的な内容、問題解決的な学び方を身につけ、自分の考えをもち、それを自分の言葉で表現できる力が向上しています。

健康・体力

たくましく生きるための健康や体力を備えた子ども

仲間とかかわりながらすすんで運動に取り組み、自他の健康や安全について考えるなど、生涯にわたって運動に親しむ力や、健康意識、安全意識が向上しています。

豊かな人間性

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を備えた子ども

自然体験・社会体験・生活体験や文化的な活動に活発に参加し、一層豊かな人間性を備えています。

共に生きる力

コミュニケーション力

他の意見を聴き、自分の思いを伝える力を身につけた子ども

聴く力・話す力が向上し、自分と他者とのかかわりの中で行動できる力（社会性）が向上しています。

互いに向上する人間関係

互いに切磋琢磨し向上しようとする子どもたち

互いに向上しようとする意識をもって行動し、学習集団や生活集団、自主的・主体的活動集団の質が向上しています。

重 点

「めざす子どもの姿」を実現するため、四日市市としてとくに重視する15の視点によって、具体的な「めざす姿」をまとめ、その実現に努めます。

< 「めざす子どもの姿」を実現するための基本 >

重点1 毎日の授業をさらに充実します。

小学校と中学校の学びの一体化を進め、『わかる授業・できる授業』『学ぶ楽しさに満ちた授業』を行っています。自分で考え、自分の考えをもち、自分の言葉で表現できる子どもが育っています。

< 四日市市が特色として進めてきているもの >

重点2 読書活動を充実します。

図書館司書、保護者ボランティアがすべての学校で活動しています。学校でも家庭でも読書に親しむ子どもが育っています。

重点3 小学校からの英語会話力の育成を進めます。

小学校英語活動カリキュラム（四日市市版）にしたがい、中学校の学習に連続する活動を行っています。外国人と平易な会話ができる子どもが育っています。

重点4 情報機器を活用した教育を進めます。

校内LAN・コンピュータ等の情報機器、インターネットを活用した教育活動を行っています。コンピュータを道具として使いこなし、情報社会を主体的に生きる子どもが育っています。

< 子どもたちを指導する上で特に重要と考えるもの >

重点5 質の高い文化・芸術にふれる機会を充実します。

進んで文化や芸術に親しみ、潤いのある生活を実践できる子どもが育っています。

重点6 人権教育をさらに充実します。

幼稚園・小学校・中学校の系統的な人権学習（学びの一体化）を行っています。自らの生活の中にある課題を解決しようとする意欲と実践力を備えた子どもが育っています。

重点7 健康・体力の向上に関する活動をさらに充実します。

各学校では、健康づくり・体力向上の特色ある活動を行っています。進んで運動やスポーツに親しみ、健康で安全な生活を実践できる子どもが育っています。

重点8 就学前（幼稚園）の教育、子育て支援活動を充実します。

幼稚園は、保育園とともに、小学校・中学校と連携しながら教育を推進するとともに、子育て支援の活動をさらに充実したものにしています。豊かな心や想像力、自分から関わろうとする意欲、健全な生活を営む態度など、生きる力・共に生きる力の基礎を身につけた子どもが育っています。

重点9 生徒指導を充実し、学校・学級づくりを一層推進します。

専門家チームが設置され、すべての学校にスクールカウンセラーか心の教室相談員がいます。周りの人たちの支援を受けながら、不安や悩みを解決し、よりよく生きようとする子どもが育っています。

重点10 特別支援教育を推進させます。

障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた個別の教育支援計画に基づいて、教育的支援を行っています。自立し社会参加するための基礎となる力を身につけた子どもが育っています。

< 教育活動を支えるもの >

重点11 教職員研修をさらに充実します。

人権教育、特別支援教育等、本市の教育課題や今日的課題に対応した研修講座や、教材研究等授業の改善、学校運営向上のための研修講座を、職種や年代、職務内容に応じて受講できるようになっています。

重点12 保護者・地域との協働を進めます。

すべての学校で支援ボランティアが活動しています。教育活動の評価に保護者・地域の人々が参加しています。

重点13 学校の情報公開を進めます。

すべての学校で、学校づくりビジョン、学校自己評価にかかわって、積極的な情報公開を行い、説明責任を果たしています。

重点14 学習環境の改善を進めます。

安全で安心な学習環境の下で、快適な学校生活を過ごすための施設整備が計画的に進んでいます。

重点15 学校経営をさらに充実します。

「めざす学校像」の実現のため、各学校が学校経営評価により自校の「学校経営」について継続的に診断・評価し、自校の「強み」・「弱み」を明らかにして取り組んでいます。